








節	節かけ(交走木理)
	
<p>樹幹の肥大成長により、その材中に包み込まれた枝の基部。</p>	<p>節の周りの組織であり、柂目の場合、木目と直行方向に筋が入ったように見えるもの。</p>
あて	ピースの色差
	
<p>樹木の生育段階で、材が傾いている状態からまっすぐに直る時に発生する組織。</p>	<p>集成材において色差のある材が入る場合がある。</p>
交錯木理	かなすじ
	
<p>木繊維の方向性による、見る方向によって木肌の光沢の差。サクラ材に多く見られる。</p>	<p>サクラ材特有の濃色部分。</p>

<p>入り皮</p>	<p>ヤニスジ・ヤニつぼ</p>
	
<p>傷ついた部分の樹皮が巻き込まれたもの。</p>	<p>樹脂が材の中に染み込んで線状に現れたものや樹脂が溜まったもの。</p>
<p>源平</p>	<p>色・杻違い</p>
	
<p>心材(赤み)と辺材(白太)の混ざりや材色のばらつき。</p>	<p>天然木の場合、個々に色や杻に違いがある。</p>
<p>カネクイ</p>	<div data-bbox="836 1581 1394 1859" data-label="Image"> </div>
 <p data-bbox="293 1854 641 1895">サクラ材特有の濃色部分。</p>	

無垢建具ご採用のお客様へ 木は自然の営みから生まれた天然資源です。

無垢の建具には良い所がたくさんあります。たとえば・・・

- ①有害なホルムアルデヒドの発生が極めて少なく、赤ちゃんや敏感肌の方にも安心です。
- ②無垢の素材をそのままに、自然な仕上がり・肌ざわりが楽しめます。
- ③時が経つと共に風格が増し、幾世代にもわたって住み続ける事ができます。
- ④框組構造となるため、フラッシュ構造の建具と比較して重厚感が高まるとともに遮音性も高まります。

でも天然素材だから、新建材とはこんな点が違います。

- ①天然木を使用しております。同じ木であっても、同じ木目・色調となる事はありません。しかも柾目・杢目の違いや塗料の吸込量によって多少の色違いが出る事があります。それらを巧みに組合せる事で天然木ならではの美しさを演出しています。また小さな節や入皮・木目の曲がりや逆目なども自然保護などにも配慮してそのまま活かして使用しております。別紙をご参照ください。
- ②木は扉材となっても生きて呼吸をしています。このため季節や自然環境・室内の湿度コントロール等によって多少の伸縮を生じます。日当たりの良い面とそうでない面で反りが発生する事もあります。
- ③木材には紫外線を吸収して退色するという性質があります。部屋の内外で光の当たらない面と色に差が生じる事があります。
- ④水をこぼした時は速やかに拭き取ってください。そのまま放置しておくと美観を損なうとともに、反りの原因となります。

※ご入居後のメンテナンスにつきましては、ご使用の木材の種類によって若干異なります。弊社スタッフにお問い合わせください。



無垢フローアーご採用のお客様へ

木は自然の営みから生まれた天然資源です。

無垢の床材には良い所がたくさんあります。たとえば・・・

- ①有害なホルムアルデヒドの発生が極めて少なく、赤ちゃんや敏感肌の方にも安心です。
- ②無垢の素材をそのままに、自然な仕上がり・肌ざわりが楽しめます。
- ③時が経つと共に風格が増し、幾世代にもわたって住み続ける事ができます。
- ④木材は調湿機能・保温機能を持ち、適度な歩行感を楽しめます。

でも天然素材だから、新建材とはこんな点が違います。

- ①天然木を使用しております。同じ木であっても、同じ木目・色調となる事はありません。しかも柾目・杢目の違いや塗料の吸込量によって多少の色違いが出る事があります。それらを巧みに組合せる事で天然木ならではの美しさを演出しています。また小さな節や入皮・木目の曲がりや逆目なども自然保護などにも配慮してそのまま活かして使用しております。別紙をご参照ください。
- ②木は床材となっても生きて呼吸をしています。このため季節や自然環境・室内の湿度コントロール等によって多少の伸縮を生じます。夏場の湿気が多い時期は伸び、冬場の乾燥する時期は縮みます。このように一年を通じて伸び縮みしますので、使用条件により隙間が開く事もあります。
- ③床鳴りは音の程度にもよりますが、床材の継目部分がすれて音が発生すると考えられます。これは木の伸び縮みにより発生するもので、やむを得ない現象です。性能・使用上問題はありません。その他、水をこぼして長時間放置した場合や水気の多いお手入れをされた場合などにも起こります。
- ④重量物を置いたり、ホットカーペットを使用すると床鳴りが発生する場合があります。これも床材の継目部分がすれて音が発生するもので性能・使用上問題はありません。
- ⑤木材には紫外線を吸収して退色するという性質があります。カーペットや家具などで光の当たらない場所と色に差が生じる事があります。
- ⑥水をこぼした時は速やかに拭き取ってください。そのまま放置しておくと美観を損なうとともに、床鳴りの原因となります。

※ご入居後のメンテナンスにつきましては、ご使用の木材の種類によって若干異なります。弊社スタッフにお問い合わせください。

